

- 平成23年3月11日（金）14:46に三陸沖でマグニチュード9.0の地震が発生。東北地方を中心に地震、津波等により大規模な被害。
- 日本の観測史上最大規模の地震、世界的にも1900年以降、4番目の規模の地震となる。



人的被害	
死者	15,884名
行方不明者	2,633名
負傷者	6,148名

建築物被害	
全壊	127,302戸
半壊	272,849戸
一部損壊	748,777戸

(以上警察庁調べ平成26年3月11日時点)

被災者支援の状況	
全国の避難者	267,419名

(以上復興対策本部調べ平成26年2月13日時点)

2011（平成23）年3月11日午後2時46分、三陸沖を震源とする大地震があり、宮城県栗原市で震度7を観測しました。地震の規模を示すマグニチュード（M）は9.0で、記録が残る1923（大正12）年以降国内で最大、前年のチリ大地震（M8.8）に匹敵する世界最大級の地震になりました。

本資料への収録日：2013年3月31日

改訂日：2014年3月31日